

1.技 術	3.1 中東・アフリカ地域
2.事 業 名	3.1.27 イラク南部地域の石油精製施設等における地層水処理技術導入に関する共同事業(H29)
3.キーワード	イラク、石油精製、地下水
4.目的	イラク石油省は油田への水供給の危機を回避するために、新たな水源としてタヤーラート地層水の使用を検討している。この地層水は、地質調査により大量に存在することが確かめられている。
5.内容、成果	平成 29 年度は平成 25～26 年度に検討・提案し、選定された処理プロセスからなる実証試験装置をイラク側が調達し、イラク技術者のトレーニング(実証試験装置の操作、運転方法、設置方法等)を日本国内で実施し、その後、実証試験をイラク国内で行う計画である。本年度第 1 回目の技術会議を 8 月 21 日～23 日に実施し、実証試験装置の詳細、現地における装置の設置、イラク技術者トレーニング等について協議を行った。トレーニングについては、技術者 4 名を招聘し、1 月 13 日～2 月 14 日に実施した。また、本年度第 2 回技術会議を 2 月 27 日～28 日に実施し、今年度のまとめ、今後の進め方について協議した。
6.参照	本事業は、(一財)JCCP 国際石油・ガス協力機関(JCCP) 委託事業